

(公社)千葉県サッカー協会 フットサル委員会
【 バーモントカップ・フットサル千葉県大会新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン 】

(公社)千葉県サッカー協会フットサル委員会
バーモントカップ千葉県大会実行委員長
感染対策責任者 涌井 康雄

本大会は「バーモントカップ・フットサル千葉県大会新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(以下、「ガイドライン」と表記する)に基づいて開催する。

「バーモントカップ・フットサル千葉県大会感染対策の基本的指針」

本大会は感染予防対策のため無観客で実施し、事前にガイドラインを確認し、チーム内・大会運営関係者内で周知徹底のうえ参加すること。

大会登録票(役員:監督・コーチ・スタッフとは別に引率役員(成人で送迎の保護者)を5名まで登録可能)に記載している人以外は会場に入館することができない。

また、チーム役員もしくは引率役員(送迎の保護者)から1名を感染対策担当者として指名し、チーム内での感染対策に努めるとともに、感染対策事項や大会終了後の陽性者、濃厚接触者等に関して感染対策責任者(大会実行委員長)からの指示があった場合はその指示に従う。参加者全員がマスクを持参し、着用すること。マスクを着用していない者は入館を認めない。

1. 事前の対応

(1) チーム関係者、大会運営関係者の健康チェック

■ 個人用健康チェックシート

各自「バーモントカップ個人用健康チェックシート」(以下「個人用健康チェックシート」と表記する)を作成すること。

会場に入館するチーム関係者(選手・チーム役員・スタッフ・引率役員・帯同審判員)、大会運営関係者(大会責任者・大会運営スタッフ・派遣審判員等)は、試合開催2週間前からの体温と健康状態を記入する。

※個人用健康チェックシートは、チームで1か月保管し特に問題がない場合は裁断処理する。

なお、大会運営関係者(派遣審判員含む)の個人用健康チェックシートは大会事務局で1か月保管し特に問題がない場合は裁断処理する。

※感染症対策責任者(大会実行委員長)からチーム代表者もしくは感染対策担当者に個人用健康チェックシートの提出が求められた場合は、それに応じることとする。

2. 大会当日の対応

「参加チームの対応」

(1) 次の1~3の事項に該当する場合は自主的な参加を見合わせること。

※体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛・味覚障害等の症状がある場合)

※同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合

※過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航また当該在住者との濃厚接触がある場合

(2) 参加者全員がマスクを持参しマスクを着用する。

(3) 観客席、ベンチ、休憩所等の着席利用では隣人と密着できません。互いの距離を1m以上開けてください。また、施設内での飲食は禁止です。(水分補給のための飲水を除く)ただし、決勝Tにおいて勝ち上がりで飲食を行う必要がある場合については黙食とし、ノーマスクの会話はお控えください。

(4) 消毒対策キット(アルコール消毒液・手袋・ゴミ袋)を個人またはチームで必ず準備すること。

(5) 当日参加者の健康チェックをおこない「バーモントカップチーム用健康チェックリスト」(以下「チーム用健康チェックシート」と表記する)を作成し、受付時に大会本部へ提出する。

チーム用健康チェックシートの記載について

※参加日、会場名、チーム名、大会当日の代表者名、同連絡先、感染対策担当者名、同連絡先を記載する。
※参加者全員の氏名(選手・チーム役員・スタッフ・引率役員・帯同審判員)、前日・当日の体温、健康状態を確認し、「チーム用健康チェックシート」を全て記載し、各チーム受付時に大会本部へ提出する。

※各チームは「個人用健康チェックシート」を大会参加者全員から回収し、健康状態について問題ないことを確認した上で「チーム用健康チェックシート」を作成すること。

- (6) 施設管理者および大会責任者・大会運営者の指示に従う。
- (7) 会場に入館できるチーム関係者は、選手20名以内・役員・スタッフ4名以内・引率役員5名以内・帯同審判員のみは無観客とする。ただし、控え選手・引率役員(送迎の保護者等)の観客が生じる場合は、ソーシャルディスタンスを保ち、声を出さずに観戦すること。
(各チーム試合時にピッチ上(ベンチ含む)に入場出来るのは選手15名以内・監督・スタッフ4名以内、帯同審判員・得点係1名)とする。
- (8) チーム責任者は、会場に到着次第、「大会登録票の変更事項」の申請、「チーム用健康チェックリスト」を大会本部に提出し、指定された時間の代表者会議に出席すること。
- (9) 会場ではそれぞれ1m(できれば2m)の間隔を保ち、密を避ける。
各チームは、各チームが使用したベンチの消毒を行う。(マスクや手袋を必ず着用してゴミは各チームが用意したビニール袋に入れて密封して持ち帰り廃棄する)
- (10) 大会会場(体育館内)において利用可能なスペース(観客席他)・選手待機場所他を利用する場合は、マスクを着用し会話を最小限に留め、密を避ける。
- (11) 各チームは決められた受付時間を厳守し、その時間より前にチーム参加者の入館を認めない。
また、自チームの試合が終了後、速やかに大会会場から退館すること。(各チームが使用したスペースは必ず消毒してから退館すること)

「大会運営関係者の対応」

- (1) 次の1~3の事項に該当する場合は自主的な参加を見合わせること。
※体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛・味覚障害等の症状がある場合)
※同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
※過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) 参加者全員がマスクを持参しマスクを着用する。
- (3) 消毒対策キット(アルコール消毒液・手袋・ゴミ袋)を個人で準備し、大会本部でも準備すること。
- (4) 当日参加者の健康チェックをおこない「バーモントカップ運営用健康チェックリスト」(以下運営用健康チェックシートと言う)を作成し、大会本部で保管する。
大会運営用チェックリスト の記載について
※参加日、会場名、カテゴリー、大会当日の代表者名、同連絡先、感染対策責任者名、同連絡先を記載する。
※参加者全員の氏名(会場責任者・スタッフ・派遣審判員等)、前日・当日の体温、健康状態を確認し、「運営用健康チェックシート」を全て記載し、大会事務局へ提出する。
※大会事務局は「個人用健康チェックシート」を大会参加者全員から回収し、健康状態について問題ないことを確認した上で「運営用健康チェックシート」を作成すること。
- (5) 参加チームから提出された「チーム用健康チェックシート」を確認する。
- (6) 大会実行委員長は、「チーム用健康チェックシート」と「運営用健康チェックシート」をバーモントカップ千葉県大会感染症対策責任者に提出する。
- (7) 手洗い場所を確保し、石けん(ポンプ式が望ましい)とアルコール消毒液を用意する。
- (8) トイレは多くの利用があるため、消毒をこまめに行う。(特にドアノブ、水洗トイレのレバー)
- (9) その他当該施設の感染防止対策ガイドライン等に従うこと。

「競技運営における感染対策」

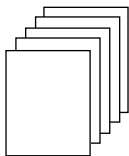
- (1) 選手入退場は指定された場所からの出入りとする。選手待機場所にての会話は控える。
- (2) エキップメントチェックは、2mの間隔を保ちチェック後は個々に入場し挨拶、円陣は行わない。
- (3) 試合前、試合後に両チーム、審判団との握手は行わない。
- (4) 試合中は、ベンチ内では役員、選手のフィジカル・ディスタンスをとる。
- (5) 試合後の相手ベンチおよび本部への挨拶は行わない。
- (6) 得点時にハイタッチ、抱擁は行わない。
- (7) 怪我をした選手にむやみに接触しない。(やむを得ず接触した場合は速やかに消毒を行う)
- (8) 同じボトルを共有しない。タオル等を共有しない。ピブスを共有しない。
- (9) 水、氷を溜めたクーラーボックスを共有しない。
- (10) ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する。
- (11) ハーフタイムでのベンチ移動は行わず、ベンチではマスクを着用し会話を控える。
- (12) 試合終了後、各チームが使用したベンチの消毒を行い速やかにピッチから退場すること。

個人用健康チェックシート・チーム用チェックシート・大会運営用チェックシートについて

【参加チーム】

■個人用健康チェックシートを作成

対象者：選手、役員スタッフ、帯同審判員、引率役員



⇒参加チームで1か月保管する。

■チーム用チェックシートを作成

作成者：チーム責任者・感染担当者



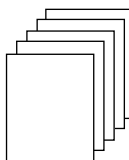
⇒大会事務局に提出する。

チーム責任者は、健康チェックシートを回収し、健康状態について問題ないことを確認する。

【大会運営関係者】

■個人用健康チェックシートを作成

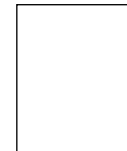
対象者：大会責任者、大会運営スタッフ、派遣審判員



⇒会場運営チームで1か月保管する。

■大会運営用チェックシートを作成

作成者：大会責任者



⇒チーム用チェックシートと大会運営用チェックシートをバーモントカップ千葉県大会感染対策責任者に提出す

大会責任者は、健康チェックシートを回収し、健康状態について問題ないことを確認する。

3. 事後の対応

- (1) 各チームの責任者または、感染担当者は、具合の悪い選手、役員がいまいかを確認し、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合は、速やかに**大会感染対策責任者**に報告する。

※マスクを着用の有無

※他人との接触状況の記憶(濃厚接触者特定に有効)

4. 陽性者、濃厚接触者が発生した場合

- (1) チーム内(選手・役員・スタッフ)や組織内(学校・クラブ)に陽性者、濃厚接触者が発生した(疑いも含む)場合、または保健所等からの指示を受けた場合、直ちに **大会感染対策責任者**へ連絡すること。